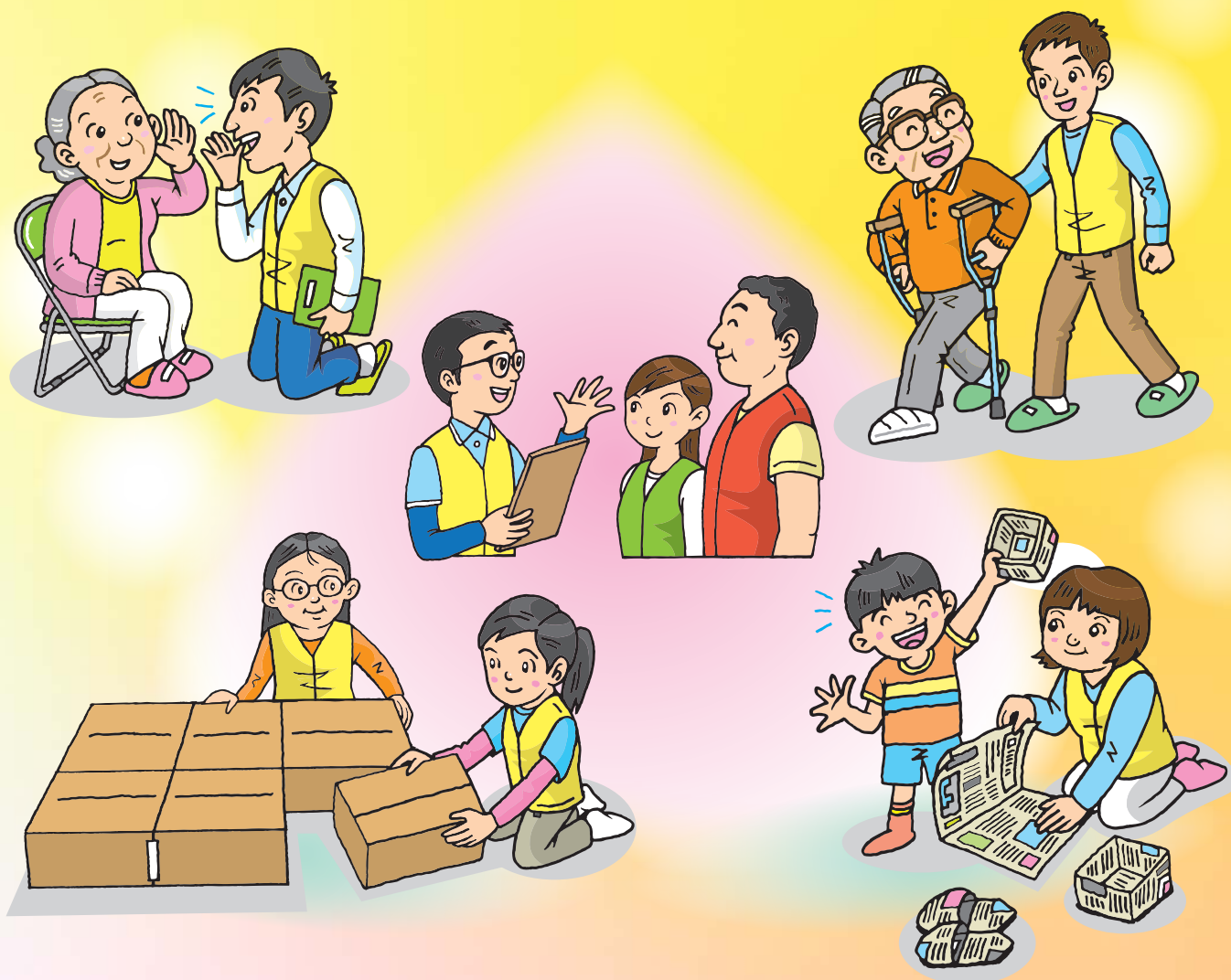


岡山DWAT

Disaster Welfare Assistance Team

岡山県災害派遣福祉チーム



岡山県災害派遣福祉チーム 参画団体

区分	団体名
施設種別協議会	岡山県社会福祉法人経営者協議会
	岡山県老人福祉施設協議会
	岡山県保育協議会
	岡山県障害福祉施設等協議会
	岡山県保護施設協議会
	岡山県児童養護施設等協議会

区分	団体名
専門職能団体	(公社) 岡山県社会福祉士会
	(一社) 岡山県介護福祉士会
	岡山県精神保健福祉士協会
	(一社) 岡山県介護支援専門員協会
	(一社) 岡山県医療ソーシャルワーカー協会
事務局	(福) 岡山県社会福祉協議会

岡山県災害派遣福祉チーム DWAT とは

- 私たち DWAT は、社会福祉施設や病院等で働く、介護福祉士・社会福祉士・精神保健福祉士・介護支援専門員・保育士等の資格を持つ、福祉の専門チームです。
- 災害時には、被災地行政からの要請により、一般避難所等に派遣され、避難されている方々に寄り添い、福祉の専門職として生活を支える活動を行い、二次被害の防止に努めます。
- 災害時のために、平時から地域や行政機関・他団体との関係性を大切にし、より災害に強い地域をつくる活動を行います。



活動内容 (例)

災害時

- 1 保健師等と避難所内を回り、避難者の方の状況を把握します。
- 2 把握した状況から支援の必要の有無と支援方法を考えます。
- 3 支援が必要な要配慮者^(※)である場合は地元の社会福祉施設等の支援先へ繋がります。
- 4 医療や保健師チーム等の関係者との連携のため情報共有をします。
- 5 避難者の方々からの相談に応じます。
- 6 介護等の必要な方に対して応急的に支援します。
- 7 福祉の視点から避難所内の環境の整備をします。

※要配慮者とは、「高齢者、障害者、乳幼児その他の特に配慮を要する者」と災害対策基本法で定義されていますが、災害時には誰もが支援を必要とする可能性があり、状況に応じてチームの活動も変わります。



県総合防災訓練での写真・ビブス展示

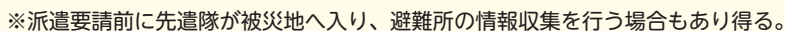
平 時

- 1 チーム員の質を向上するために研修や訓練を行います。
- 2 市町村行政や関係機関、医療・保健分野の方々と顔の見える関係づくりをします。
- 3 市町村行政や地域の自治会が実施する防災訓練に参加します。
- 4 地域のイベント等で DWAT について広報します。



研修会の様子

岡山県災害派遣福祉チームの派遣までの流れについて



災害発生時に、派遣が円滑に行われることを目的に、岡山県と事務局である岡山県社会福祉協議会の間で、令和元年7月1日に「岡山県災害派遣福祉チームの派遣に関する協定書」を締結しています。

平成 30 年 7 月豪雨における活動

活動場所

倉敷市真備町にある3ヶ所の一般避難所

- 岡田小学校【7/10～9/2】
- 藺小学校【7/16～9/2】
- 二万小学校【7/18～9/2】

活動期間

※1クール5日間で活動。

- ◎7月10日(火)先遣隊派遣から9月2日(日)第13クールまでの55日間、県内39チーム137名(延べ人数262名)、県外(青森県・岩手県・群馬県・静岡県・京都府)15チーム66名が活動。
- ◎9月2日(日)から9月30日(日)までの29日間、つどいの場(ふれあいサロン)活動を継続展開(28名)。



KuraDRO への参画



7.10 岡田小学校 体制図



介護予防体操



保健師チーム・JRAT との巡回

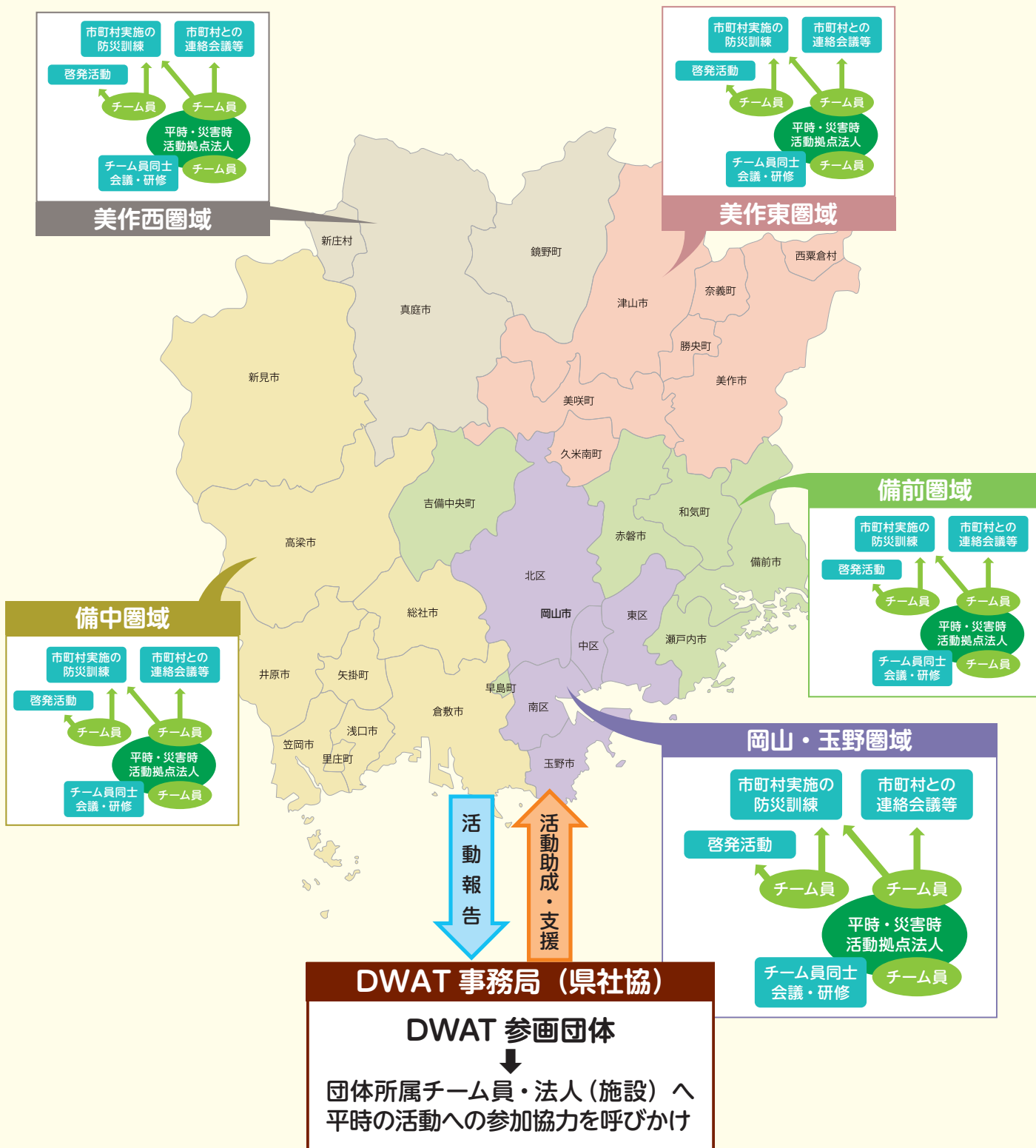


なんでも相談

圏域ごとの平時の活動イメージ

「岡山県内を5圏域に分け、それぞれの圏域に活動拠点法人（社会福祉法人）を設置。平時・災害時活動拠点法人とチーム員とで平時の活動を行う。」

※活動拠点法人…「災害時活動拠点法人」「平時・災害時活動拠点法人」の2種類を各圏域に設置する。



岡山県災害派遣福祉チーム 事務局
 社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会
 地域福祉部内

〒700-0807
 岡山市北区南方2丁目13-1 きらめきプラザ 3F
 Tel.086-226-3529 Fax.086-227-3566